

# The 33<sup>rd</sup> ISOC-JP Workshop

ビデオ会議だけじゃない

オンラインコミュニケーション

～テレワーク/オンラインキャンパスライフの事例から～



2020年4月28日

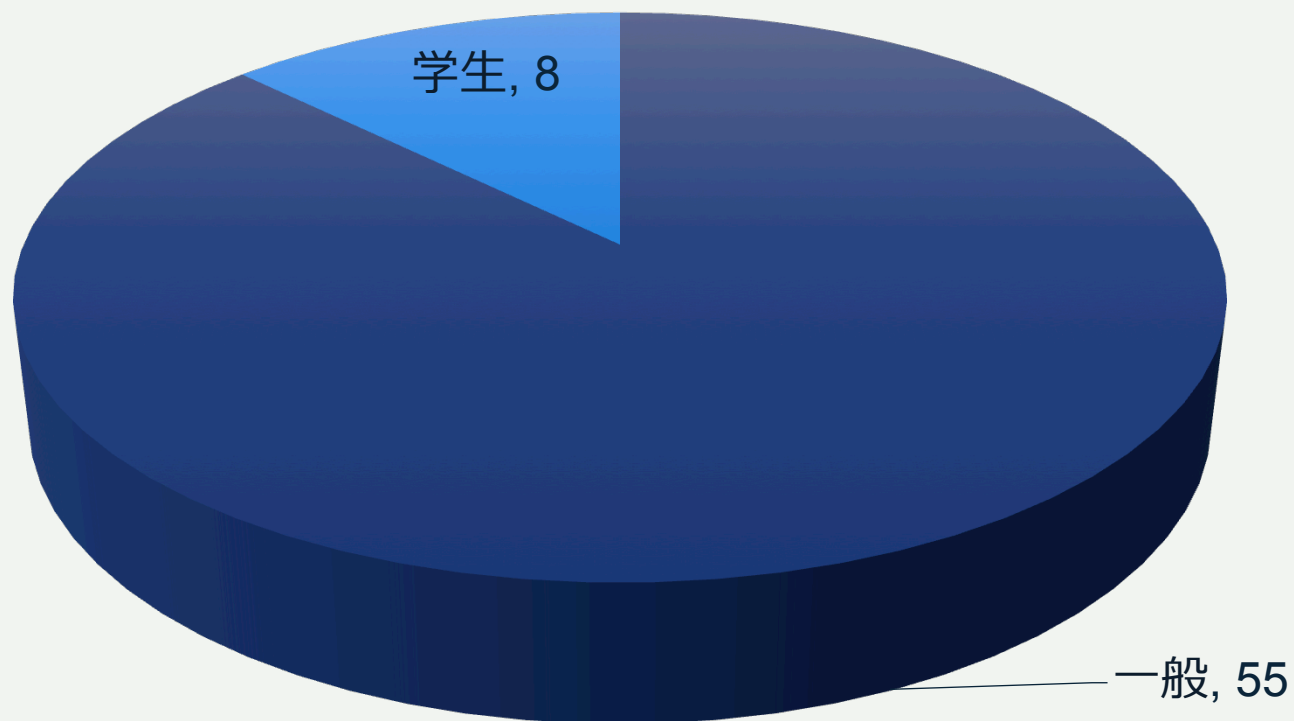
Internet Society 日本支部 (ISOC-JP)

# ISOC-JP 2020 Program Committee

- Luke, Korry
- Ohgai, Wataru
- Kudo, Noriatsu
- Sakane, Shoichi
- Mitani, Kumi T. (Chair)

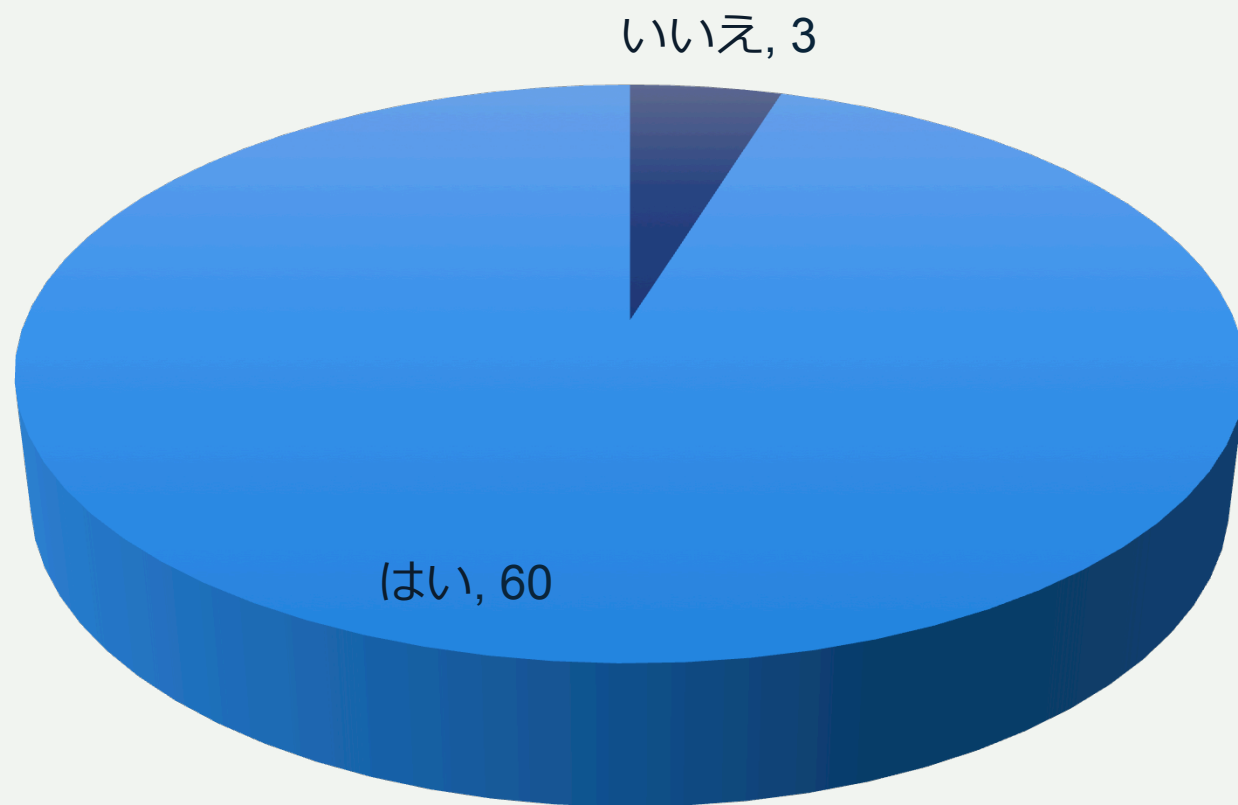
# The 33<sup>rd</sup> ISOC-JP Workshop data

## ■ 本日の登録者



# The 33<sup>rd</sup> ISOC-JP Workshop data

## ■ テレワークをしていますか？



はい、今後する予定がある

いいえ、今後もする予定がない

# The 33<sup>rd</sup> ISOC-JP Workshop data

- 登録時のアンケートの回答をご紹介します
  - ・テレワークで困っていること
  - ・テレワークでよかったこと
  - ・テレワークで共有したいコツ

## ■ テレワークで困っていること

- 良い椅子がないので腰が痛いです
- 腰がいたいです
- 腰が痛い...
  
- 運動不足、移動時間がなくなり逆に忙しくなった。
- 目の疲れ、運動不足、働きすぎ（長時間）

## ■ テレワークで困っていること

- 会議、子供達の相手
- 家族もテレワークしている 会議時間がバッティングする
- 猫による妨害

## ■ テレワークで困っていること

- 繋がらない。SaaSが不安定。
- 必要な情報が探しにくい
- 数式の書かれた課題を回収するのに苦勞しています
- 適正なガイドラインや指導がないままZoomを利用している



## ■ テレワークで困っていること

- 1対多の場合のコミュニケーション
- チームメンバー間のコミュニケーション性向の違いが  
より際立ってしまうこと
- コーヒー片手の立ち話のような雑談の不足
- 発言のタイミング

## ■ テレワークで困っていること

- 相互の業務進捗確認や管理
- 80名程度の必修授業をどのように運営するか
- アクティブラーニングのように能動的学びの場に近づけるには
- 組織で導入したツールに文句をつける個人への対応

## ■ 本日のプログラム

- 18:33～ 大谷 亘 学生の活動を紹介
- 18:50～ 大川 恵子先生 教育の現場から
- 19:07～ 川村 貴宏氏 企業での実践の様子
- 19:22～19:35 QandA ブレイク
- 19:35～ パネルディスカッション モデレータ：工藤 紀篤
- 20:00～ 根本 貴弘 ISOC-JPのご紹介

時間は目安です。オンタイムの運営に努めます。

- 20:30～ オンライン懇親会（おたのしみに！）

## ■ 諸注意

- ワークショップ セッションは録画しています
- スライドの撮影（スクリーンショット）はご遠慮ください
  
- 質問があれば、チャットウィンドウに書き込んでください
- スタッフからの連絡もチャットウィンドウに流れます
  
- 時間は目安です。オンタイムの運営に努めます
- 20:30～ オンライン懇親会 飲み物等をご自身でご用意ください

## ■ テレワークでよかったこと

- 集中して業務に取り組めること。子供といる時間が増えたこと
- 長い時間通勤しなくてもよい、休憩がちゃんと取れる、家族との時間が増えた、健康的な食生活
- 通勤時間の削減

## ■ テレワークで共有したいコツ

- 到着替えて行ってきますと言って家を出て、少し散歩してから仕事を始める  
(ただいまと帰ってくると帰宅モードになってしまうので注意)

## ■ テレワークで共有したいコツ

- テレワークの環境をちゃんと整える
  - 快適なデスクとチェア、空間
  - (オンラインmtgも多いので)2台目のモニタ、いいイヤフォンなど
- ワークスケジュールを家族と相談
  - 他のメンバーの音声mtgと被らないように
  - 忍耐力（慣れるまで少し時間がかかる）
  - オン・オフをちゃんと作る

## ■ テレワークで共有したいコツ

- アクションは通常の1.2倍。  
場をあっためるファシリテーションが大切。
- 会議の時は議事録を画面共有しながら進めると良い。



## ■ テレワークで共有したいコツ

- ツール次第でいろいろなことができる。
- 誰かがプレゼンしている際、Slackでスタンプを投稿する等盛り上がっている感を出したり、リアクションを見せる。
- コミュニティロスにならないよう、雑談を多めに取るように心がけている。